

令和3年7月7日

区立幼稚園、小中学校
幼児・児童・生徒の保護者 様

港区教育委員会事務局学校教育部
教育指導担当課長 篠崎 玲子

学校連携観戦の参加中止について

日頃より港区の教育行政に御理解・御協力いただきありがとうございます。

これまで教育委員会では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における観戦体験は、幼児・児童・生徒が平和を実感し、感動を得ることができるまたとない機会であることから、オリンピック・パラリンピック教育で育成すべき資質・能力を育むための貴重な学びの場と捉え、感染症対策や暑さ対策を十分に講じた上で学校連携観戦に参加することとしていました。

しかしながら、令和3年7月5日付の東京都教育委員会の通知において、港区立幼稚園、小中学校のすべての幼児・児童・生徒が参加できる配券枚数を確保できなくなったことから、教育委員会として学校連携観戦への参加を中止することといたしました。

つきましては、下記のとおり対応いたしますので、よろしく御理解のほどお願いします。

記

1 対象

港区立幼稚園、小中学校のすべての幼児・児童・生徒

2 参加を中止する理由

東京都教育委員会は、安全・安心な競技観戦を実現するため、各幼稚園、小中学校ごとの参加上限人数を割当総座席数の半分の人数とすることを令和3年7月5日（月）に示しました。

港区教育委員会は、観戦を希望するすべての幼児・児童・生徒に対し、観戦の機会を均等に提供することができないため、港区立幼稚園、小中学校の学校連携観戦への参加を中止します。

3 学校連携観戦に代わる学習について

(1) 学校における競技のオンライン観戦

夏季休業中については、タブレット端末での観戦を家庭学習の課題に設定するなどの対応を学校ごとに行います。2学期以降については、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、各学級で観戦予定競技をはじめ、幼児・児童・生徒の興味・関心に応じた競技を観戦する機会を確保します。

(2) 東京都教育委員会事業「みんなの声をアスリートに届けよう！」への参加

これまで学んできたオリンピック・パラリンピック教育を踏まえ、応援動画を送るなどのアスリートと間接的な交流を行う機会に参加し、幼児・児童・生徒の心と体に、人生の糧となるかけがえのないレガシーを残すことができるようにします。

担当 指導主事 守屋 友紀
電話 5422-1541